

# 海況速報（クロロフィル a 分布）

平成 31 年 2 月 27 日

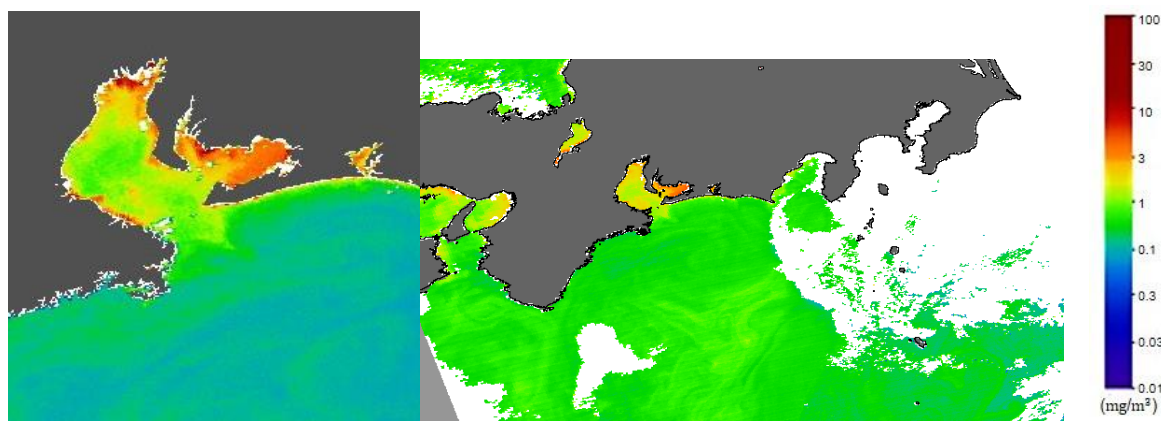
愛知県水産試験場 漁業生産研究所

2月26日の人工衛星クロロフィル a 画像を見ると、伊勢湾湾奥、志摩半島北部沿岸と三河湾で濃度が高くなっています。渥美外海は遠州灘沖に暖水渦が形成され、濃度は低くなっています。

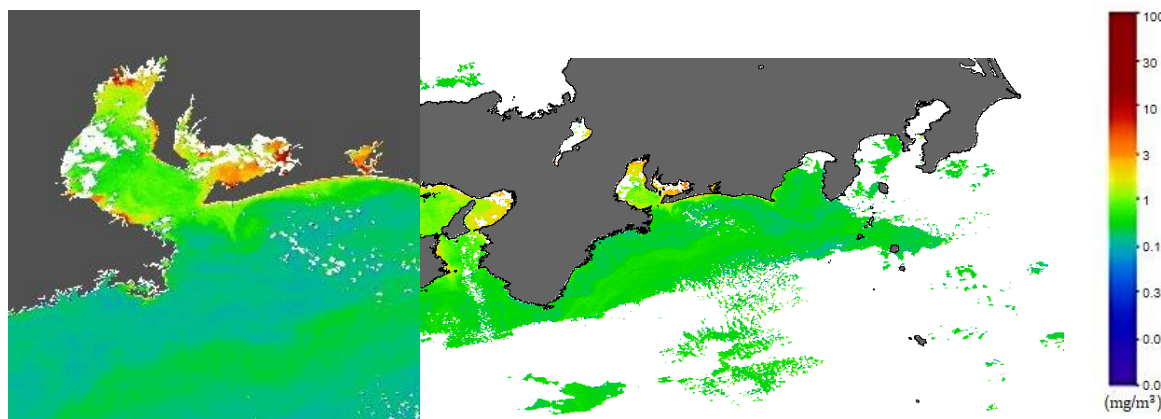
クロロフィル a 濃度の経時変化を見ると、2月3日に降雨があり、全ての海域で濃度が高くなりました。2月19日も、まとまった雨量となりましたが、その後、曇りの日が続いたため、衛星画像は取得できていません。19日は3日より降水量が多かったことから、実際のクロロフィル a は増加していると思われます。

(宇宙航空研究開発機構 (JAXA) / 東海大学 (TSIC/TRIC) 提供の MODIS 画像)

## AQUA によるクロロフィル a 濃度分布(2月26日)



## AQUA によるクロロフィル a 濃度分布(2月13日)



※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがありますので、目安としてご利用ください。

# 海況速報（クロロフィル a 濃度の変動）

人工衛星 AQUA に搭載された MODIS センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています。

(2月26日までのデータ)

